

●主な仕様

超音波探傷器 HIS4HF	
パルサ電圧	-220V
立ち下り時間	1.2nsec max
レシーバ帯域	0.3~300MHz(-3dB)
ゲイン設定	0~75dB(0.1dBステップ)
サンプリング周波数	1GHz(12ビット)
PCインターフェース	LAN1,000BT
デジタルI/O	入力16点/出力8点
エンコーダ入力	1~6軸 2相
スキャナ(6軸スキャナ標準仕様)	
走査範囲(mm)	X:500mm-Y:400mm-Z:300mm R/ターンテーブルφ300 θ1/110° θ2/±45°
走査速度	max. 300mm/sec.
収録ピッチ	0.01~9.99mm(X-Y-Z) 0.02~9.98°(R:ターンテーブル)
走査モード	平面、側面、斜面、R面(蒲鉾形)、円柱、球面、連続
水槽容積	1054×655×400mm(W-D-H)
その他	走査エリアティーチング、ジョグリモコン機能
データ処理	
データ保存	①HDD ②DVD±RW ③USBポート
設定条件保存	HDD(探傷器とスキャナ設定)他
画像処理ソフト	階調表示 : 2色間256階調(白黒含む1600万色中より任意選択) カラー16階調、RYB256階調 エコー評価 : 音圧階調、深さ階調、MURAI階調 リアルタイム処理: 平面像、断面像、透視像、立体像、ワイヤーフレーム 精密探傷(ズームアップ探傷)、映像内測定、拡大、 カーソル位置行き、面積率、設定表示、エコー高さ表示、 エコー高さ透視、指定点データ読みとり 他
	LAN対応可能
一般	
外形寸法	コンソールディスク: 1300×980×700mm(W-D-H) 6軸スキャナ : 1150×1200×1950mm(W-D-H)
重量	コンソール部 : 150Kg 6軸スキャナ : 650Kg
電源	AC200V(±10%)2.0KVA AC100V(±10%)1.0KVA

※スキャナ部は各種選択可能です。ご相談下さい。

その他のKJTD取扱商品



●ポータブルフェイズドアレイ超音波探傷装置 PA4



●フェイズドアレイ超音波探傷映像化装置 PDS

※本カタログの記載内容は平成28年9月現在のものです。記載事項は予告なく変更されることがありますのでご了承下さい。
※写真の製品の色は印刷により実際の色とは多少異なる場合があります。



本 社 〒170-6045 東京都豊島区東池袋3丁目1番1号サンシャイン60 45階
TEL(03)5957-7367(代) FAX(03)5957-7369
大阪事業所 〒578-0912 大阪府東大阪市角田1丁目9番29号
TEL(072)965-6231(代) FAX(072)962-6236
http://www.kjtd.co.jp



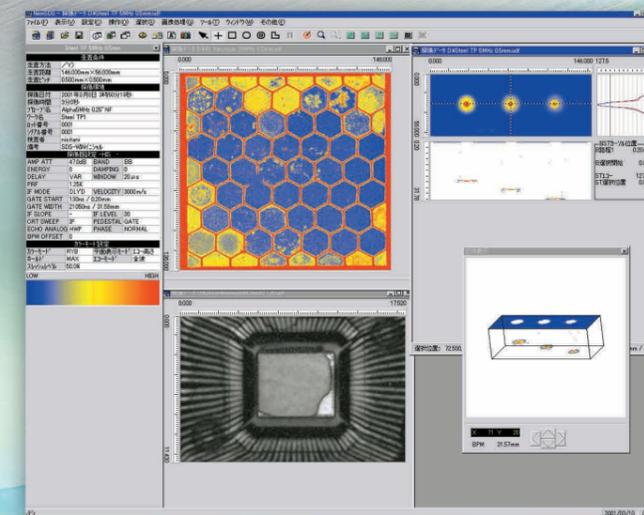
認定事業所: 大阪事業所

お問い合わせは下記へ



超音波探傷映像化装置

NEW SDS-WIN®



Aスコープメモリ機能搭載!!



株式会社KJTD

超音波探傷映像化装置 **NEW** SDS-WIN[®]

SDS-WINシリーズは世界にネットワークを持つKJTDが最新の超音波探傷技術と画像処理技術を結晶させた万能装置です。航空機、鉄鋼、非鉄、原子力、自動車、新素材及び半導体等各分野のニーズにお応えします。超音波探傷器には新開発のHIS4HFを搭載。“Aスコープメモリ機能”とWindows7 OSによる画像解析でさらに使いやすく、進化しました。

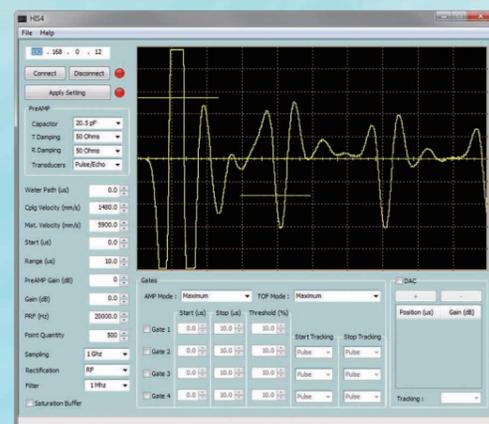


高周波探傷器 **HIS4 HF**

高速・広帯域超音波探傷器HIS4 HFは、KJTDが独自に開発したHIS3デジタル探傷器の後継機として誕生しました。従来機にはなかったAスコープメモリ、リアルタイム4ゲート機能や1,000BTLANによる高速PCインターフェイスなどの新機能を搭載し、より使いやすくあらゆるニーズに応えることが可能です。



- 広帯域レシーバ 0.3-300MHz/-3dB
- 高速パルサ <1.2nsec/10-90%
- 波形歪を最小に抑えるリモートパルサ/プリアンプ
- 高精度0.1dBステップ75.0dB可変ゲイン
- マルチゲート対応
- ゲート設定分解能 1nsec
- 12Bit 1GSPS A/Dコンバータ
- Aスコープメモリ機能
- 外部トリガ入出力端子
- 高速PCインターフェイス 1,000BTLAN
- デジタルI/O 2相エンコーダ入力



最新の映像処理技術

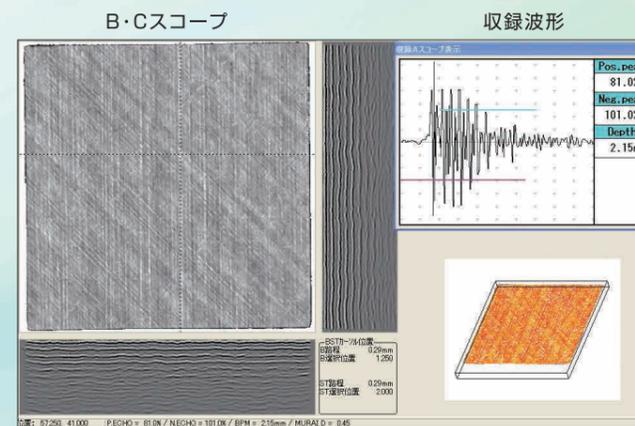
探傷走査中は、リアルタイムでCスコープまたはB・Cスコープを表示し、走査終了後は独自の映像処理により解析、評価を行うことができます。エコー高さ、ビーム路程表示に加え弊社独自のM.U.R.A.I.処理法にて、2値化、2色、16階調カラー表示または多彩な256階調カラーグラデーション表示でモニタ上に表示され、目的とする欠陥映像をより明瞭に得ることが出来ます。探傷結果はカラープリンタで印刷、あるいはCD・DVDなどに電子データで保存することができます。

MURAI処理

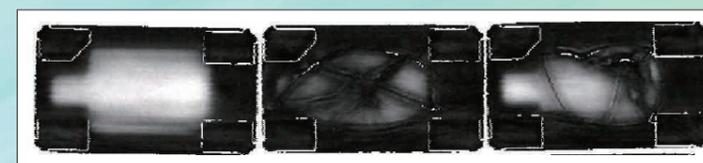
HIS4HFとポリマー探傷子から得られる高ダンピング波形を弊社独自のマトリクス処理にて評価する手法です。エコー強度に位相情報を加えた評価をし、従来困難であった接着と剥離、ポイドと介在物の識別を可能にしました。

(特許No:2896385)

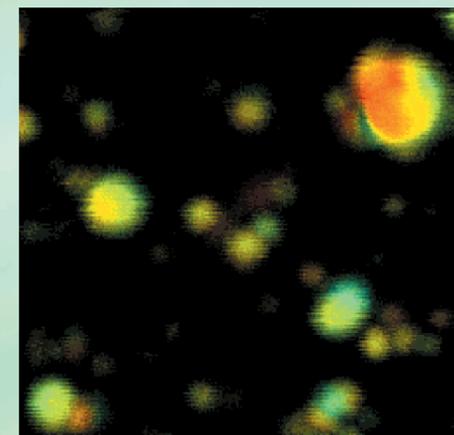
CFRP材検査適用例 / 15MHz



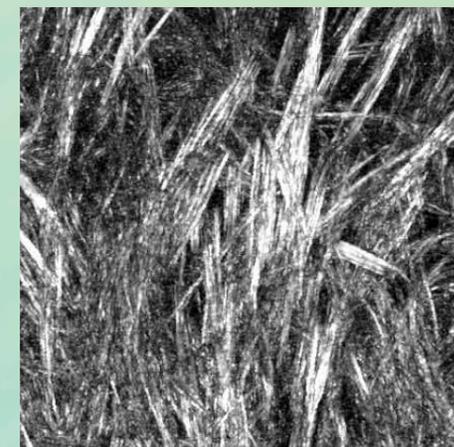
● Aスコープメモリ画像 (プリプレグの積層状況検査)



● セラミックスコンデンサ部品内部の超音波探傷映像



● 鋼材中のポイド(赤)と介在物(青) / 80MHz



● ガラス繊維複合材の配向状態検査 / 125MHz

豊富な走査パターン

SDSの6軸高精度スキャナは豊富な走査パターンを持ち、スタート、エンドの2点ティーチングにより走査条件が自動設定されます。

